

ほっとステーション

みなさんからのタイトル・情報募集！ kawasaki@zenkouro.org

全国厚生連労働組合連合会
青年委員会
台東区入谷
1-9-5-6階
03-3874-3591

活動交流と今年度の活動を話し合う

第1回青年委員会を10/22に開催

10月22日、2010年度の第1回青年委員会を開催しました。各県夏のK's station以降の活動と冬に向けての企画を交流し、アイデアを交わしました。交流集会を秋田・長野・三重が企画しており、2月から3月に向けて温泉やスキー・スノーボードなど計画をしています。大分では地元プロバスケットの観戦を予定しています。

全厚労青年委員会では今後、労働組合役員になっていけるような学習、海外の労働条件を知れる様な企画、原水爆禁止世界大会など平和への取り組みなど幅広い案があり、検討を行う事になりました。

今年度もよろしくお祈りします。



青年委員が労働組合役員に扮し模擬団交

全厚労2010年労働学校を開催

全厚労は10月22～23日、千葉県浦安市において2010年労働学校を67名の参加で行いました。集会では全労連組織局長の斎藤寛生さんより「労働組合活動のやりがい」、佐藤順子副委員長より「厚生連と協同組合」の2つの講演を行いました。

その後8つのグループに分かれてグループワーク。職場の実態や各県の組合運動などの交流をするグループと、模擬団交を準備するグループに分かれて交流しました。

2日目には会側に全厚労役員、労働組合側に青年委員など参加者が分かれて、模擬団交を行いました。なかなか参加出来ない団体交渉のイメージがつかめる内容で大いに盛り上がりました。



「青年部役員やって良かった」

第28回秋厚労青年部定期大会行う

秋厚労青年部は12月5日、労働組合本部のある秋厚労会館にて第28回秋厚労青年部定期大会を開催しました。52名が参加し、活動総括を行いました。



秋厚労青年部はこの1年、10支部から26名の執行委員体制で11回の青年部会、ウィンターフェスタ、球技大会、新人組合員学習会と交流のつどいなどを企画・運営しています。合わせて各支部でもオリジナルの活動を行っています。

退任のあいさつでは「成り行きで青年部の執行委員になりました。最初はイヤだなあと思ったけれど、みんなで活動しているうちに楽しくなってきた、今は執行委員になって本当に良かったと思っています…」卒業するのがさびしい」「自分は青年部の活動に参加するたびに知り合いや思い出が増えた。みんなも積極的に足を運んでイベントに参加し、自分の力で思い出をつくってほしい…」など率直な思いが話されました。

大会終了後すぐ新旧役員が一堂に会し、第1回青年部会が開催されました。年間計画を立て、間近に迫ったウィンターフェスタの企画内容を論じ合うなど、早くも走り始めています。

ウィンターフェスタは来年2月19日～20日にかけて田沢湖高原温泉での開催を予定しています。「秋田県厚生連で働く青年が、せめて1年に1度集まる場」として位置づけて1人でも多くの青年が集まるよう取り組んでいきます。

2010年青年委員会体制

- 青年委員長
曾我 泰裕さん (大分)
- 副青年委員長
五十嵐拓也さん (福島)
- 関根 綾さん (埼玉)
- 日本医労連青年協議会担当
高木 理光さん (岐阜)



新青年委員長になった曾我泰裕さん